

介護支援専門員に求められる研修カリキュラム（日本介護支援専門員協会版）（案） 改訂版と公的研修の対応関係

介護支援専門員に求められる研修カリキュラム（日本介護支援専門員協会版）（案）

公的研修

領 域	研 修 課 目	
A 倫理	A-1	倫理
	A-2	介護支援専門員の役割

研修	課 程	講義時間	演習時間
基礎研修	ケアマネジメントとそれを担う介護支援専門員の倫理	3	
専門研修Ⅰ	ケアマネジメントとそれを担う介護支援専門員の倫理	1	
主任研修	ケアマネジメントとそれを担う介護支援専門員の倫理	3	
実務研修	介護保険制度の理念と介護支援専門員	2	
専門研修Ⅱ	介護支援専門員の課題	3	
実務研修	要介護認定等の基礎	2	
専門研修Ⅰ	介護保険制度論	2	

B 介護保険制度と関連制度の知識	B-1	介護保険制度
	B-2	老人福祉法
	B-3	医療保険関連法
	B-4	生活保護法
	B-5	権利擁護関連制度
	B-6	消費者関連法
	B-7	障害者福祉諸制度
	B-8	精神保健福祉制度
	B-9	高齢者虐待防止の関連制度
	B-10	その他
C ケアマネジメント論	C-1-1	総論Ⅰ
	C-1-2	総論Ⅱ
	C-2	インテーク
	C-3	アセスメント(査定)
	C-4	プランニング・ケア計画の作成
	C-5	ケアカンファレンス・ケア会議(チームアプローチ・コーディネーション)
	C-6	直接介入・間接介入 インターベンション
	C-7	仲介:ブローカリング 連結:リンケージ
	C-8	モニタリング
	C-9	権利擁護:アドボカシー
	C-10	ネットワーク形成:ネットワークング
	C-11	評価:エバリエーション及び終結:ターミネーション
D 国際生活機能分類 (ICF)	D-1	国際生活機能分類の概念の理解と活用
E 介護予防ケアマネジメント	E-1	介護予防ケアマネジメント 総論
	E-2	予防給付マネジメント

専門研修Ⅰ	保健医療福祉の基礎理解(Ⅲ)「人格の尊重及び権利擁護」	2	
専門研修Ⅰ	保健医療福祉の基礎理解(Ⅲ)「人格の尊重及び権利擁護」	2	

実務研修	介護支援サービス(ケアマネジメント)の基本	2	
基礎研修	ケアマネジメントのプロセスとその基本的考え方	7	
専門研修Ⅰ	ケアマネジメントのプロセスとその基本的考え方	3	
実務研修	受付及び相談と契約	1	
実務研修	アセスメント、ニーズの把握の方法	2	4
実務研修	アセスメント、居宅サービス計画等作成演習		6
実務研修	居宅サービス計画等の作成	2	4
実務研修	アセスメント、居宅サービス計画等作成演習		6
実務研修	チームアプローチ演習		3
専門研修Ⅱ	サービス担当者会議演習		3
実務研修	モニタリングの方法	2	

次ページ専門研修Ⅰ 保健医療福祉の基礎理解(Ⅱ)「社会資源活用」へ

領 域	研 修 課 目	
F ケアのための保健医療福祉の知識	F-1-1	(1) 器官別疾患分類による理解
	F-1-2	疾患の症候学的理解
	F-1-3	急性疾患および慢性疾患への対応の理解
	F-1-4	救急事態の対応について
	F-1-5	精神疾患の理解
	F-1-6	薬剤に関する知識
	F-1-7	医療上必要な機器類の理解
	F-1-8	リハビリテーションの知識
	F-1-9	栄養管理に関する知識
	F-1-10	摂食・えんげに関する知識
	F-1-11	口腔機能に関する理解
	F-1-12	ターミナルケアの理解
F 医療福祉のための保健	F-2-1	(2) 高齢者看護の基礎知識
	F-2-2	医療的処置に関する看護の理解
	F-2-3	療養生活における看護の視点
	F-2-4	難病の看護
	F-2-5	感染症の看護の理解
	F-2-6	ターミナルケアと看護

研修	課 程	講義時間	演習時間
専門研修Ⅰ	保健医療福祉の基礎理解(Ⅰ)「高齢者の疾病と対処及び主治医との連携」	4	

専門研修Ⅰ	保健医療福祉の基礎理解(Ⅳ)「リハビリテーション」	3	
専門研修Ⅰ	保健医療福祉の基礎理解(Ⅳ)「リハビリテーション」	3	

主任研修	ターミナルケア	3	
------	---------	---	--

領域	研 修 課 目		研修	課程	講義時間	演習時間
F ケアのための保健医療福祉の知識	F-3-1	(3) 介護の知識	介護福祉の基礎			
	F-3-2		生活支援の基礎知識（IADLを中心に）			
	F-3-3		生活動作（ADL）の介護技術			
	F-3-4		認知症高齢者の介護技術			
	F-3-5		障害に応じた生活支援			
	F-4-1	福祉福祉	高齢者ケアの基本理念	実務研修	相談面接技術の理解	3
	F-4-2		社会福祉援助技術論の理解	主任研修	地域援助技術（コミュニティソーシャルワーク）	3
	F-4-3		ソーシャルワークの歴史とケアマネジメント	専門研修Ⅰ	対人個別援助技術（ソーシャルケースワーク）	2
	F-4-4		ソーシャルワークの概要の理解			7
	F-4-5		家族支援・家族システム援助論			
	F-4-6		接近困難事例への対応			
	F-4-7		社会資源の活用	専門研修Ⅰ	保健医療福祉の基礎理解（ii）「社会資源活用」	3
	F-4-8		社会福祉調査法の知識と活用			
	F-5-1	(5) 認知症	制度			
	F-5-2		医療	専門研修Ⅰ	保健医療福祉の基礎理解（v）「認知症高齢者・精神疾患」	3
	F-5-3		生活	専門研修Ⅰ	保健医療福祉の基礎理解（v）「認知症高齢者・精神疾患」	3
	F-6-1	(6) 心理学	高齢者の心理			
	F-6-2		精神障害の基礎知識			
	F-6-3		老年期のパーソナリティとセクシュアリティ			
G 社会資源（活用）論	G-1-1	(1) 介護保険制度上の資源	居宅介護支援			
	G-1-2		訪問系サービス	専門研修Ⅰ	サービスの活用と連携（i）「訪問介護・訪問入浴介護」	3
	G-1-3		通所系サービス	専門研修Ⅰ	サービスの活用と連携（ii）「訪問看護・訪問リハビリテーション」	3
				専門研修Ⅰ	サービスの活用と連携（iv）「通所介護・通所リハビリテーション」	3
	G-1-4		居宅療養管理指導	専門研修Ⅰ	サービスの活用と連携（iii）「居宅療養管理指導」	3
	G-1-5		短期入所系サービス	専門研修Ⅰ	サービスの活用と連携（v）「短期入所・介護保険施設」	3
	G-1-6		居住系サービス			
	G-1-7		福祉用具・住宅改修	専門研修Ⅰ	サービスの活用と連携（vii）「福祉用具・住宅改修」	3
	G-1-8		介護保険施設	専門研修Ⅰ	サービスの活用と連携（vi）「介護保険施設・認知症対応型共同生活	3
	G-1-9		地域密着型サービス	実務研修	地域包括支援センターの概要	2
	G-2-1	(2)地域連携	地域包括ケア	主任研修	主任介護支援専門員の役割と視点（地域包括支援センターの運営	5
	G-2-2		社会資源の活用			
	G-2-3		災害時の対応について	主任研修	人事・経営管理	3
H 運営管理	H-1		人事管理、労務管理、リスクマネジメント	主任研修	サービス展開におけるリスクマネジメント	3
I 事例検討・研究・方法論			介護支援専門員の事例検討・事例研究	専門研修Ⅱ	「居宅介護支援」事例研究	6
				主任研修	事例研究及び事例指導方法	5
						18
J その他	J-1		講師としての講義／講演等を実施すること	基礎研修	ケアマネジメント点検演習	14
	J-2		上記分類以外でケアマネジャーに対する研修等に参加すること	基礎研修	ケアマネジメント演習講評	6
K 演習	第一段階	(経験年数：1～3年)	一連の介護支援業務（サービスの基礎知識、技術）を確実に習得する演習	基礎研修	研修を振り返っての意見交換、ネットワーク作り	3
				実務研修	介護予防支援（ケアマネジメント）	3
	第二段階	(経験年数：3～5年)	介護支援業務を確実にこなうことができ、徹底した自己検証と言語化ができる演習	専門研修Ⅱ	「居宅介護支援」演習	6
				専門研修Ⅱ	「施設介護支援」演習	6
	第三段階	(経験年数：5年以上)	地域の中で、介護支援専門員の指導者としての役割が果たせる演習	主任研修	対人援助者監督指導（スーパービジョン）	6
						12
L 実習	第一段階	(経験年数：1～3年)	一連のケアマネジメントプロセスの実習	実務研修	実習オリエンテーション	1
	第二段階	(経験年数：3～5年)	事例検討会の事例提供者になる	実務研修	意見交換、講評	1
	第三段階	(経験年数：5年以上)	事例検討会の主催、実習の体験 地域包括支援センター・指定事業所・体験研修			
				専門研修Ⅱ	介護支援専門員特別講義	2

「介護支援専門員職能研修体系及び研修講師養成システム検討事業報告書」より抜粋
日本介護支援専門員協会（平成20年度厚生労働省老人保健健康増進等事業）